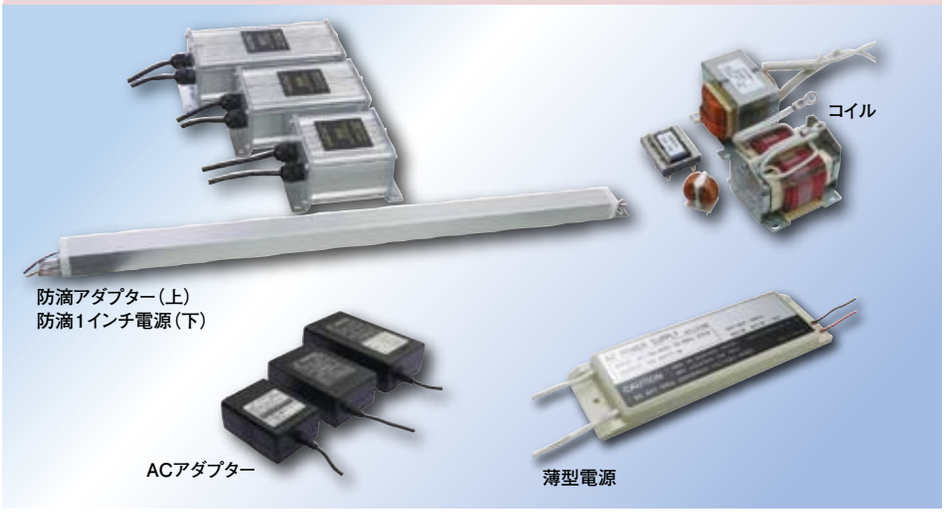
KAMIラジオ

電源トランス・ACアダプターから電波関連機器まで幅広く開発

加美電子工業株式会社

大阪21　ISO 9001　ISO 14001

http://www.kamidenshi.co.jp/



世界で最も薄いサイズの電源

パソコンやテレビなど多くの電気製品にはトランスやACアダプターなどの変圧器が装備されている。それらの変圧器類を一貫して開発・設計・製造しているのが加美電子工業だ。同社は設立以来、取引先の電気メーカーから要求される小型軽量化や安全性などのさまざまなニーズをかたちにするなかで技術力をアップし、事業を拡大してきた。同社がこれまでに製造してきたトランス・ACアダプターは限りない種類と分野に及ぶ。テレビ、ラジカセ、ビデオデッキなどの家庭用電気製品はもちろん、近年では住宅設備機器、医療機器、工作機械などの業務用分野にも製品を供給している。

最近では今後の需要が期待されるLED照明器具等にも使える電源も製造を開始している。LED対応の「薄型電源」は厚さ12・7㎜で、トランスとしては世界最薄サイズ。同じくLED対応の「防滴1インチ電源」も1インチ（2・54㎝）角のコンパクトなサイズだ。また、次世代製品の代表である電気自動車にも、同社が製造したトランスが採用されている。

電界強度計や一局専用ラジオで幅広いユーザーにアプローチ

設立以来、トランスやACアダプターの受注生産によって事業を構築してきた同社だが、ここ数年は独自に企画開発した製品の販売も開始している。そのひとつが、地上波デジタル・BS放送電波の電界強度計「UHF帯向けレベルチェッカー」だ。

UHF帯向けレベルチェッカー

地上波デジタル放送の受信アンテナを設置する際は戸建て住宅の屋根などに登って電波の強さを計測する必要がある。このため携帯しやすいように電波計測に機能を特化し、従来品よりも大幅なコンパクト化を実現させた。

さらに同社は今まで接点のなかった一般ユーザー向けの製品も開発・販売している。ラジオのふたを開けるだけで音声が流れ出す「KAMIラジオ」だ。聴けるラジオ局は1局だけで、購入時に希望の局をセットするというシンプルさ。現在インターネットを通じて販売中だ。

同社の冨廣社長は「これからは一般の消費者も対象にした製品開発をしていかねばならないと思っています」と語る。したがって「KAMIラジオ」は同社がマーケティングの手法を学ぶテスト商品としても位置づけられている。同社はこれらの製品だけでなく、主力製品のトランスやACアダプターについても、対消費者などの新たな販路を開拓していくことを目標としている。

Company Profile

加美電子工業株式会社

住　所／〒547-0002
大阪市平野区加美東
6-1-5
設　立／昭和35年4月
資本金／5,000万円
従業員／110名
ＴＥＬ／06-6791-8151
ＦＡＸ／06-6794-3434

■主な事業内容

電源用トランス、スイッチング電源用トランス、SW電源ユニット、高周波リアクタ、低周波トランス、パルストランス、チョークコイル、高調波対策チョークコイル、カレントトランス、リアクタ、ACアダプタ、イオナイザ、高周波機器・部品、地上波デジタルTV用電界強度計、ラジオの製造・販売 等

■主な取引先

通信機器メーカー、電機機器メーカー、住宅設備メーカー、ゲーム機器メーカー、産業機械メーカー 等

当社のセールスポイント

多様なニーズに応えつつ提案型の製品を提供できるメーカーをめざします。

代表取締役社長
冨廣 恒敏さん

お客さんの細かなニーズやあらゆるニーズにお応えすることをコンセプトとしている当社ですが、今後はそれだけにとどまらず、お客さんとの対話を重視するなかで、アドバイザー的な提案ができる製品開発を進めていきたいと考えています。今までに培った技術力・開発力を活かし、加えてマーケティング力も兼ね備えて、消費者にも直接販売できるような製品開発を手がけていく方針です。